新潟県立見附高等学校 今 ■──町<mark>■──■──■</mark> JR 見附 【全日制課程・学年制】 科普通科 **〒** 954 − 0051 所 在 地 本町 新潟県見附市本所1丁目20番6号 基 T E L 0258-62-0080 (代表) FAX 0258-62-5033 本 E メールschool@mitsuke-h.nein.ed.jp 情 URL www.mitsuke-h.nein.ed.jp/www.mitsuke-h.nein.ed.jp/ 報 1年 2年 3年 計 学校規模 生徒数 66 108 99 273 5月1日 学級数 2 3 8 現在 1962 (昭和37) 年 11月 1日 【体験的な学習や探究活動をとおして、将来地域社会に貢献できる人材を育成する学校】 ・「最善をつくす」の校訓のもと、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、自分の将来を自分で設計し、夢 ミック を実現する力を育成する。 シーョル ・主体的・対話的で深い学びや他者との協働をとおして、社会で必要となる基礎的な力を育成する。 ・見附市唯一の公立高校として,地域と連携した取組を進め,体験的な学習や探究活動をとおして,将来地域社会に貢献 できる人材を育成する。 ①「深慮にして実践」「誠実にして勉励」「和親にして敬愛」の教育目標の下、物事に主体的に取り組む姿勢を育成します。 ②自身の健康を保ちつつ、社会的な自立を目指し、多様性を尊重しながら他者と協働して取り組む力を育成します。 工 ③教科横断的な視点をもち、様々な学習活動をとおして、創造力、行動力、コミュニケーション能力を育成します。 \exists 1. 進路選択のためのキャリア教育 (1) 1学年全員が進路探究として県内大学を見学したり、総合探究として見附市のSDGsをとおして、地域課題を理 解したり、様々な面から自分の進路を考えるための機会を設ける。 学 (2) 2学年就職希望者は、市内の企業や施設でインターンシップを行い、仕事の内容や意義を理解し、将来の職業選 校 択に役立てる。 (3) きめ細かな面談,各学年で進学補習を実施し,生徒の進路実現のサポートを行う。 \mathcal{O} 特 2. 地域との連携 色 地域の文化活動(市民祭や音楽祭など)の機会に学んだ成果を発表し、地域に貢献する心を育成することにより、さらに愛 され、認められる学校となるよう取り組む。 3. 部活動の充実 1年生は全員参加。運動部,文化部とも大会等で成果を上げている。 8 時 40 分始業 全学年(月~金) 50 分授業 × 6 時間 15 時 20 分放課 校時(通常時) 時 分放課 分授業 × 時間 学 陸上競技部,野球部,テニス部(男子),バレーボール部(女子),バドミントン部、 運動部 校 部 バスケットボール部 生 活 活 <mark>文化部</mark> 演劇部,美術部,書道部,吹奏楽部,茶道部,華道部,ボランティア同好会,軽音楽同好会 大学等進学者数 就職者数 進路状況 49 人 7 人 卒業者数 102 専門学校進学者数 45 人 (R6.3月卒) 入学料 5,650円 授業料 9,900円[月額]※就学支援金の支給対象となった場合は授業料が減免となります。 校 |教科書・副教材費 24,883円 + (554円~1,402円)[年額] ※芸術選択によって金額が変わります。

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。

*上記の金額は、今年度の1年生の実績額です。

|団体徴収金(PTA会費,生徒会費など)48,780円[年額] 制服代(うち女子) 47,100円 + 税 体操着代 20,250円

|修学旅行積立金 120,000円